

平成29年第4回（12月）

宮代町議会定例会

一般質問通告書

宮代町議会

通告第 1 号	伊 草 弘 之	議員	………	P 1
通告第 2 号	丸 藤 栄 一	議員	………	P 3
通告第 3 号	山 下 秋 夫	議員	………	P 5
通告第 4 号	石 井 眞 一	議員	………	P 7
通告第 5 号	中 野 松 夫	議員	………	P 9
通告第 6 号	関 弘 秀	議員	………	P 1 1
通告第 7 号	角 野 由紀子	議員	………	P 1 3
通告第 8 号	小 河 原 正	議員	………	P 1 4
通告第 9 号	唐 沢 捷 一	議員	………	P 1 6
通告第 1 0 号	田 島 正 徳	議員	………	P 1 7
通告第 1 1 号	野 原 洋 子	議員	………	P 1 9
通告第 1 2 号	丸 山 妙 子	議員	………	P 2 1
通告第 1 3 号	金 子 正 志	議員	………	P 2 2

通告第 1 号

平成29年12月 定例会

平成29年11月14日午前・**後**2時20分受付

平成29年11月14日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 伊草弘之

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 町長として、課題解決のために、実施すべきこと、実施したいことは何か。

以下の課題に対し、解決するために必要最低限、実施すべきこと。さらに目標達成のため、実施したいことは何か。所見を伺う。

- (1) 政策形成能力のある職員の育成
- (2) 市民との協働
- (3) 近隣市町との連携、協力
- (4) 宮代町の将来を想定した都市計画

2. 町の政策基盤として「自治体シンクタンク」の設置を求める。

地方分権一括法が平成12年度から施行され、国の権限が順次市町村に移管されるようになった。この時期から、市町村は国や県と同じだけの企画力や幅広い政策立案機能が必要となり、政策立案を行うためのシステムづくりが求められてきたと考える。

そこで、町ではどのように政策立案がなされているか現状と問題点を伺い、今後の方向性として町の政策形成力の一層の向上を目指すためには「自治体シンクタンク」の設置を検討しても良いと考える。

そこで、以下について伺う。

(1) 地方分権一括法が施行されて以降、町の企画力や政策立案機能の強化に向けてどのように対応しているか。現状と問題点について。

(2) 町は職員数を200人態勢に維持していく中、一方で住民ニーズは多様化し多発化している。これに対応した施策を展開していくには事務量は増大する傾向にある。この職員数と事務量増大のギャップを埋めるために、どのように対応しているか。現状と問題点について。

(3) 企画財政課が町の政策形成を担当する部署であるが、分掌事務を見る限り企画調整機能が中心のように思われる。現実的にも、限られた職員数の中で、担当部署と担当部署との調整機能など日々の業務に追われているのが現状ではないかと思われる。企画力を十分発揮できているか、現状と問題点について。

(4) 企画部門の強化は時代と共に重要となり、町の政策形成力を高めるため、住民ニーズを的確に捉えた魅力ある政策を構築し重要課題に対する解決を図るための一手法として「自治体シンクタンク」の設置が望ましいと考えるが、見解は。

通告第 2 号

平成 29 年 12 月 定 例 会

平成 29 年 11 月 15 日 (午前)・後 8 時 30 分受付

2017 年 11 月 15 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 丸 藤 栄 一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 新井町長の政治姿勢について	<p>10月1日の宮代町長選挙において当選し、新井康之新町長が誕生しました。</p> <p>町民から「新井町長の選挙公約が分かりづらい」「公約が具体的ではない」という声も一部で聞かれました。</p> <p>(1)新井町長は、町民に何を公約に掲げて訴えてきたのでしょうか。</p> <p>(2)新井町長は、選挙戦の中で「これでいいのか宮代町」「私を変える！」と言っていましたが、特に、一番変えなければならないのは、何でしょうか。</p> <p>(3)新井町長がめざすまちづくりのビジョンは、どのようなのでしょうか。</p> <p>(4)新井町長の下での新年度予算編成は、どのようなのでしょうか。</p>
2. 待機児童ゼロと保育料の引き下げを	<p>「育児休業からの復帰期限が迫っているが、入所できるだろうか」「共働きでないと生活できないのに、子供を預けられなくては働けない」「保育料が高すぎる、何とかならないか」など、保育所不足、待機児童や保育料の問題は、子育て世代のくらしと子供たちの育ちを脅かしています。</p> <p>(1)例年、宮代町においても保育所待機児童数は、4月1日時点と10月1日時点では違ってきます。現状ではどのようなになっているのでしょうか。</p>

(2) 仮に保育所待機児童の数が、ゼロでないとすれば何が原因でしょうか。

(3) 保育所待機児童の解決策は、どのように考えているのでしょうか。

(4) 先の9月議会決算特別委員会では、「保育料が高い」という声に対し、「県内の状況や新たな方法なども研究し、対応していきたい」旨の答弁がありました。その後、保育料の見直しはどのように検討されているのでしょうか。

3. 空き家対策と定住促進について

去る10月27日、総務文教委員会では「長野県箕輪町（みのわまち）の空き家等の適正管理と活用促進について」視察研修をしました。

具体的には、箕輪町では空き家等対策計画を作成し、3つの支援制度があます。①若者世帯定住支援奨励金制度、②空き家改修費等補助金制度、③空き家片づけ補助金制度を実施している自治体です。

また、単なる空き家問題だけではなく、空き家の課題と定住促進の課題とがリンクされた考え方が基本になっています。

さらに、「箕輪町空き家バンク」にあるように、町への移住・定住の応援や、「無料職業紹介所」を設置し、仕事探しも実施していることなども特徴です。

これらのことから、特に町外からの定住促進に力を入れている自治体であるということが分かります。

今回の視察は、宮代町が直面している課題と合致しており、これからのまちづくりに必要であると確信をしたところです。

(1) 宮代町における適切な管理が行われていない空き家の件数は、どのようになっているのでしょうか。

(2) このうち、倒壊や建築材の飛散など緊急度が極めて高い建物や、衛生上や景観面から放置できない建物はどのくらいあるのでしょうか。

(3) 今後、宮代町でも空き家等への対策や、空き家等の活用を促進するなどの施策は必要と考えますが、町の見解を伺います。

以上

通告第 3号

2017年12月 定例会

平成29年11月15日 午前・後8時45分受付

2017年11月15日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 山下 秋夫

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 受動喫煙での健康被害をなくすため公共施設である公園、その他の非喫煙化を

ご承知の通り国では厚労省通達（平成24年10月29日）「受動喫煙防止対策の徹底について」が出されました。宮代町においても公共施設、お店にも多くの賛同を得て増えています。

この通達によれば、「学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講じるように努めなければならないことにした」と制定の趣旨にしています。受動喫煙とは、「室内、又は、これに準じる環境において、他人のたばこの煙を吸わされること」と定義されています。

① 宮代町では、公共施設の一部である公園の非喫煙化はどのようになっていますか。特に子供たちが集まり利用する児童公園等の対策は。

② 人が集まる駅周辺、バスターミナル、タクシー乗降場の全面喫煙規制についての宮代町の考えは。

2. 須賀上交差点について

県道春日部・久喜線の須賀上交差点について、地元住民より朝夕の混雑がひどく改良を望む声が出ています。町として県に要望して頂きたいが、町の考えをお答えください。

3. 町で管理をする樹木（特に桜並木）の管理方法は

町が管理する樹木による農地、住宅、公園などの日照問題、枝木問題の相談が増えてきました。町としての管理方法はどのように実施していますか、お答えください。

4. 水道料金の値下げについて

私は、9月議会で水道料金を値下げするよう質問をしました。全員協議会で新水道ビジョンが説明されるそうですが、新水道ビジョンについての、討議内容について詳しく（特に水道料について）説明をお願いします。

平成29年 12月 定 例 会

通告第 4 号

平成29年 11月17日 午前・**後** 1時 10分受付

平成29年 11月17日

宮代町議会議員 様

宮代町議会議員 **石井真一**

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 新井康之町長のまちづくりについて	<p>新井町長は、10月1日執行の町長選挙において、「町民との対話と市民自治によるまちづくり」をスローガンに掲げ、多くの町民の支持を得て、10月17日、第6代目宮代町長に就任しました。新井町長は、選挙において、まちづくりの重点活動として、</p> <p>①子どもを大切にする ②高齢者が安心して住める ③誇れる自然環境を守る ④農商工業者が活躍する ⑤「防災力」を一番にする、という5つを掲げ、新井やすゆきの約束として、</p> <p>①ぐるる宮代⇄久喜駅間のバスの相互乗り入れをする ②和戸駅の西口をパスモ簡易出入口にする ③町長室・教育長室を廃止し開かれた町政にする ④姫宮地区⇄春日部市(国道16号線)まで延伸する ⑤東武動物公園駅西口の利用計画を東武鉄道に提案する ⑥東武動物公園駅東口開発を国・県・杉戸町と推進する ⑦学校の適正配置を再審議する ⑧待機児童実質ゼロにする ⑨交流サロンの拡大と拠点づくり ⑩大学との連携強化をまちづくりに反映する、との10の約束を掲げました。</p> <p>以下新井町長のまちづくりについてお伺いしたい。</p> <p>(1) 上記、①②③④⑤の重点活動を今後まちづくりのために、具体的にどのように推進していくのか。</p> <p>(2) 上記、新井やすゆきの約束、①～⑩をどのように具体的に実施推進していくのか。</p> <p>(3) 平成30年度予算編成における、基本的な考え方は。</p>

	<p>(4) 上記、(1)・(2)の重点活動、新井やすゆきの約束を平成30年度の予算編成にどのように具体的に反映していくのか。</p> <p>(5) 平成30年度予算編成における、重点施策、目玉事業は。</p> <p>(6) 財政健全化に向けての、具体的な歳出削減、歳入確保策は。</p> <p>(7) 市町村合併についての考え方は。</p>
2 和戸横町地区	<p>本件については、平成29年9月議会における、私の一般質問に対して、「平成28年</p>
企業誘致の進ちよく	<p>5月16日以降の県との協議回数は、20回に及んでいる。協議内容は、農林調整に関する</p>
状況について	<p>ること、市街化区域への編入や、用途地域に関すること、調整池に関すること、環境影響評価に関すること、道路に関すること」等の答弁を得たが、その後の進ちよく状況</p>
	<p>について、以下お伺いしたい。</p> <p>(1) 8月29日以降の国、県との協議回数、協議内容は。(時系列的に)</p> <p>(2) 施行主体である日本興新株式会社との打ち合わせ回数、内容は。</p> <p>(3) 優先交渉権会社の公募は実施しているのか、いつから公募を開始するのか。</p> <p>(4) 今後のスケジュール、事業化の見通しは。</p> <p>(5) 和戸横町地区企業誘致に関する、新井町長の考えは。</p>
3 中島児童公園跡	<p>本件、字中島594-1東側中島児童公園(980㎡)借地については、平成28年</p>
地の利用に対する	<p>秋に、公園整備撤去工事が実施され、平成29年3月31日付にて地主に返還された。</p>
要望について	<p>現場は更地になったままの状態である。同公園においては、長年、子どもたちの遊び場、憩いの場所として利用されてきた。又、自治会においても納涼祭、自主防災訓練等に</p>
	<p>利用され、住民同士のコミュニケーションが図られてきた。</p> <p>本件については、私自身、平成28年6月議会、平成29年9月議会の2回に亘り、中島、百間地区の住民の「中島、百間地区に公園の誘致を」との多数の要望意見を得て、</p>
	<p>一般質問を実施したが、町からは「新たな公共用地の借地は行わない」との答弁を得た。</p> <p>その後、中島児童公園跡地は、いまだ更地になっていることから、中島地区の住民から</p>
	<p>「中島児童公園跡地の利用に対する要望書、(署名540人)」が本年9月15日付にて</p> <p>町長に対して提出された。以上を踏まえ、町の取組みについてお伺いしたい。</p> <p>(1) 中島児童公園跡地の利用に対する要望書を受けて、町においては検討がなされたか。</p> <p>(2) 本件住民の要望について地権者に話をしたか。</p> <p>(3) 中島児童公園跡地の利用に対する町の考えは。</p>

平成 29 年 11 月 17 日 午前・(後) 1 時 35 分 受付

平成 29 年 11 月 17 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 中野 松夫

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 町長の考えについて	<p>新井町長は、宮代町を変えらんとし、対話による町づくりを掲げて 5 本の柱、10 の約束を提示した。これまで町の継続的事業を含め以下の点について、その考え方を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「新しい村」の今後の運営について基本的考えは。 ② 横町地区の開発に関する市街化区域への変更の手続きについて継続的実施の考えは。 ③ 旧ふれ愛センターの新たな活用についての考えは。 ④ 都市計画道路整備促進は。特に都市計画道路春日部久喜線の整備促進についての考えは。 ⑤ 東武動物公園駅東口整備、西口活用についての見解は。
2. 「西原自然の森」の借地契約などについて	<p>「西原自然の森」の借地契約は平成 30 年度までである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 町が買い取ることも検討していると聞くが、現在の状況は。財源の検討は。 ② 旧ふれ愛センター建物の平常の管理はどのように行っているか。不審者などの侵入はないか。 ③ 「西原自然の森」だけでなく、現用の公共施設用地も含め町内各地には町有地として確保が望まれる事案がある。これらの事案を含めトータルで取得計画を立てることも必要では。町の見解とその計画は。

3. 地域交流サロンの充実について

町では現在 20 か所余りで交流サロンが開催されている。その大部分が月に 1 回、多くて 2 回の開催である。

今後更に、交流サロンの充実が望まれる。

以下の点について伺う。

- ① 月 1 回の開催をせめて月 2 回の開催にすることは。
- ② 内容の充実を図る上で、1 か所で複数の種目を、曜日を変えて行えるようプログラムメニューの追加などは。
- ③ これらに対し、要員の確保や費用など町の支援は。

4. 空き地、空き家対応について

(1) 住宅地に隣接する空き地、空き家などで繁茂する樹木、雑草などへの対応が必要な場合が多くなっている。

① 所有者に対し、適正管理の助言、指導、勧告、命令などはどのようにしているか。

② 所有者が容易に応じない場合の対応は。

③ 剪定しても一定期間を経過すると樹木や草は伸びる。特に不在地主等への対応は。

(2) アライグマやハクビシン、タヌキなどの鳥獣をいろいろなところで見かけると耳にする。

人体への直接的被害は聞いてはいないが、空き家に入り込み繁殖をしているとの目撃もある。

① 町内の個体数の概要や被害状況の把握は。

これら鳥獣に対する住民への啓発は。

② 町として駆除などの対応は。

③ 特に、空き家に入り込んだこれら鳥獣に対しては早急な対策が必要だが、対応は。

通告第 6 号

平成 29 年 12 月 定 例 会

平成 29 年 11 月 17 日 午前・**後** 2 時 20 分 受付

平成 29 年 11 月 17 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 関 弘 秀

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 庁舎内に総合案内窓口の設置を	道仏土地区画整理地内及び開発区域などへの転入による人口増加、また、庁舎内の各課における事業内容が判りづらいため役場に来庁しづらいとの声もあります。来庁して迷うことなく相談など出来るように総合案内窓口を設置する考えは。
2. 災害時における要援護者支援の充実について	1. 災害時要援護者登録制度及びあんしんカードの現状、課題、また、今後の取り組みは。 2. 障がい者の避難所などにおける受け入れ体制また、一目でわかるようなマークの配布については。
3. 近隣市町との今後の交流拡大について	1. 古利根川で行われている流灯祭りへの積極的な取り組みについての考えは。 2. 近隣市町とのバス乗り入れの考えは。 3. 町道 252 号線の延伸計画

4. 交流人口増加に向けて	1. 桜市など町、商店街及び企業で取り組んでいる行事への町民の積極的参加を促す取り組みは。 2. 東武動物公園駅へ銀行 ATM を設置する考えは。

平成 29 年 12 月 定 例 会

通告第 7 号

平成 29 年 11 月 17 日 午前・**後**3時30分受付

平成 29 年 11 月 17 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 *角野由紀子*

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1 宮代版ネウボ ラの推進を	本年 3 月議会でも一般質問したが、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制の構築の推進について伺う。現在の課題は何か。来年度の取り組みは何か。
2 プログラミン グ教育	次期学習指導要領では、プログラミング教育が新たに加わっている。生活にますます身近なものとなっていく情報技術を受け身でなく手段として効果的に活用していくことが求められている。プログラミング的思考（論理的思考）を育てる必要がある。プログラミング的思考は、情報リテラシーの 1 つであるとして、柏市では、29 年度全小学校でプログラミング教育を実施している。2020 年度から、学習指導要領に入っているが、2 年後までに、効果的に指導できるような取り組みをしたらどうか。柏市では、IC アドバイザー（IC T 支援員）を小中学校全校に派遣している。
3 高齢者福祉	第 6 期高齢者保健福祉計画・第 6 期介護保険事業計画の最終年度にあたる平成 29 年度は、超高齢化となっている。地域包括ケアシステムの構築にむけ、現状の課題は何か。認知症施策は推進できたか。早期診断・早期対応に向けた支援体制は。地域包括支援センターの職員数は。機能は十分か。

通告第 8 号

平成 29 年 12 月 定 例 会

平成 29 年 11 月 17 日 午前・**後** 3 時 55 分 受付

平成 29 年 11 月 17 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 小河原 正

一 般 質 問 通 告

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	今回の宮代町長選挙において、新井町長が当選し、おめでとうございます。今後のご活躍に期待をします。
1. 町政運営のスピード化を	宮代町広報No.544号では、町長就任あいさつのなかで行政が一方的に何かを行うのではなく、常に町民の皆様と共に考え行動することが必要、そして、これからのまちづくりは市民参加で行う市民自治であると述べています。 まず、新井町政スタート初日から公約であると思われる町長室の廃止を実行したことには、出足の速さはさすがです。今後の町政運営もこの対応を基本にしてもらいたいが。
2. 町民の方々の要求対応は	広報に掲げたまちづくりの理念・5本の柱及び町民の皆さまとのお約束は、宮代町民に対して町政を担当する最低の約束ごとと考えます。 しかし、町民の方々は、過日の議会こん談会のなかでも明らかのように数多くの指摘事項が出されています。 何件か述べると都市計画税の件、水道料金の件、新しい村の件、敬老会の件、側溝清掃の件などの要求要望が出されました。

平成 29 年 11 月 20 日

午前・**後** 2 時 00 分 受付

平成 29 年 11 月 20 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 唐沢 捷一

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1. 新井町政スタートについて</p>	<p>10 月 17 日に新井康之町長が就任し、新たな町政がスタートしました。宮代町が誕生し 62 年目になりますが、新井町長は第 6 代目の町長として、町民約 34,000 人のリーダーとして、その重責を担うことになったわけです。そこで、今後の町政運営について、以下、質問いたします。</p> <p>イ) 町長選挙で「これでいいのか宮代町」「私が町を変える」と訴えていましたが、何が問題点で、何をどう変えていくのか。</p> <p>ロ) 広報みやしろ(11月号)に、町づくりに向けて5本の柱を示されたが、その具体的な説明を。</p> <p>ハ) 広報みやしろ(11月号)で、町民との約束(10項目)を示されたが、その優先順位は。</p> <p>ニ) 37年間、町職員としての経験を、今後、町のトップとしてどのように活かしていくのか。</p> <p>ホ) 県との関係はもとより、隣接市町との信頼関係をどのように構築していくのか。</p> <p>ヘ) 町民との約束を達成するための財源的な裏付けは万全か。</p> <p>ト) 町長が目指す市民活動を支えるために、徹底した情報公開と職員の意識改革は必至だと思いますが、その考えは。</p>
<p>2. 旧分教場跡地の利用方について</p>	<p>宮代2丁目地内にある旧分教場跡地の利用方法について、町は長い間財政面を理由に引き延ばしており、地元住民は早期の有効利用を望んでおります。そこで、以下、質問いたします。</p> <p>イ) 過去の答弁の中で、状況をみながら利用方法を検討すると答えておりますが、どのような検討をしてきたのか。</p> <p>ロ) 地域住民より書面にて「要望書」が提出されていたが、その回答は正式に出されたのか。</p> <p>ハ) 同所は、市街地の貴重な空間であり、防災拠点としても具体的な結論を示すべきでは。</p>

通告第 10 号

平成 29 年 12 月 定 例 会

平成 29 年 11 月 20 日 午前・**後** 2 時 5 分受付

平成 29 年 11 月 20 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 田島 正徳

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質 問 の 要 旨
1. 子供たちの 安心安全につ いて	<p>宮代町において、少子高齢化が進んでおり近隣市町村の中でも、高齢化率が高いのが現状である。次世代をになう子供たちの安心・安全について伺います。</p> <p>① 埼玉県内の各市町村の防災行政放送において、2時30分～3時30分の間に子供たちの下校の見守り放送を実施しているデータを伺います。</p> <p>② 宮代町で、実施できない理由とは。</p> <p>③ スクールガードは、十分に確保されているのか。</p> <p>④ 東小学校付近の五差路における道路拡幅工事の進捗状況について。</p>
2. 今後の歳入 増加プランに ついて	<p>年々高齢化が進んでいる宮代町であります。その事に関連する歳出も増大している現状であります。様々な事を実施していく為には、歳入を増加させる必要がありますが、増加させるプランを伺います。</p> <p>① 東武動物公園駅西口における東武鉄道(株)所有地の開発の進捗状況について、宮代町がおこなっているアプローチは。</p> <p>② 前町長は、和戸横町の企業誘致に積極的でした。今後の宮代町におけるスタンスについて。</p> <p>③ どのような、歳入増加プランを考えているのか。</p>

3. 第2福祉作業所について

現在宮代町に、福祉作業所は1つであります。それも定員が限られており新規の入所希望が、入るには厳しい状況である。来年度は、福祉作業所が宮代町社会福祉協議会に移管されます。今後の方針を伺います。

①現状の町内7校の特別支援学級のクラス数と人数。そして特別支援学校に通学している人数は。

②第2福祉作業所の必要性は。

4. 町道の整備について

道路が狭い宮代町です。自動車の交通量が増加しているなか、道路整備における住民の要望が様々に出てきおります。

①抜け道になっている須賀島地区の町道第76号線の拡幅予定は。

②工事等の為にトラックの往来が激しくなり、その為に、舗装が凸凹になった箇所の補修に関しての基準は。

通告第11号

平成29年12月定例会

平成29年11月20日 前・**後**2時30分受付

平成29年11月20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

野原 洋子

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項

質問の要旨

1. 宮代町の防災について

①宮代町では29年2月に自主防災組織が100%の組織率を達成しました。この自主防災組織の長は、地区長が兼任している場合が現状多いと思われるが、地区長が変わるたびに防災の引継ぎまですることは困難であることが伺われる。

地区から推薦された方に助成金で防災士資格を取っていただき、地区長が変わったとしても引き続きその防災士がその地区の自主防災組織の長となっていくことで、地区長の負担が軽減されるのではないかと。

9月議会でも質問させていただいたが、いかがか。

②防災無線がデジタル化になって稼働しているが地域によっては以前よりも聞こえづらいとの声も聞いた。防災無線のスピーカーの近くに住んでいる方、遠くに住んでいる方に対して、音量の調整が難しいと思う。担当課に依頼しスピーカーの角度などを変えてもらったが、どうしても風の向き等で聞こえない時もある。

防災無線の内容が聞こえなかった時はフリーダイヤルにて確認できる状態にはなっているが、デジタル化されたことでメール対応が可能になるという説明を受けていたがそれはどうなっているのか。

③今年もゲリラ豪雨と台風が立て続けに起こり、町内の

<p>2. 宮代町のオリンピック・パラリンピックに関する教育について</p>	<p>何箇所かの地域において冠水が発生し、台風 21 号では笠原地区で車が浸水被害にあった。今回の台風 21 号では議員にも議会事務局から待機メールが届いた。宮代町議会議員災害時対応行動マニュアルが作成されてから初めてだったが、役場と連携して早い段階で連絡がきたことはとても良かった。</p> <p>しかし翌日に冠水した地区で、「今回は土のうの到着が遅かった」との訴えがあった。</p> <p>役場職員の配備体制が決まる時と、土のうや冠水時道路通行止めの対処など同時に行われているのか。</p> <p>2020 年に東京オリンピック・パラリンピックが開催される。</p> <p>首都東京での開催は半世紀ぶり、冬季オリンピックからも 22 年ぶりの開催です。この稀有なる機会に首都圏であるこの埼玉県宮代町の教育現場でどのようなカリキュラムを考えているか。</p>

通告第 12 号

平成29年12月定例会

平成29年11月20日 午前・(後) 2時45分受付

平成29年11月20日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員

花山 妙子

一般質問通告書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質問事項	質問の要旨
1. 新町長の公約の実現時期は。	公約10項目の中で1.ぐるる宮代⇄久喜駅間のバスの相互乗り入れをする。2.和戸駅の西口をパスモ簡易出入り口にする。この2項目は私が一般質問で提案した内容に共通し、地域住民の大きな願いでもあり非常に嬉しい。 (1) 公約1.2の具体的な今後の予定をお聞きしたい。 (2) 公約7の学校の適正配置を再審議する。とはどういうことか。また請願の可決は重いと思うが、結果をどう考えているか。
2. 安全のために宮代台の側溝に蓋を。	宮代台の側溝の蓋はなぜかからないのか、幅が狭いという説明を受けたが、狭いからこそ、歩行者の安全のために蓋をかけるべきではないか。住民の声をどのように受け止めているか。
3. 進修館、図書館の音響と照明の改善を。	町民の文化水準はとても高い。文化祭や各種発表会で日頃の努力の成果がより発揮できるよう、音響や照明の改善を望む。町民の長年の願いである。

通告第 13 号

平成 29 年 12 月 定例会

平成 29 年 11 月 20 日 午前・**後** 2 時 50 分 受付

平成 29 年 11 月 20 日

宮代町議会議長 様

宮代町議会議員 **金子正志**

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について質問したいので、通告いたします。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1. 衆議院議員選挙の投票率を上げるために	<p>平成 29 年 10 月 22 日、衆議院選挙が行われた。宮代町の投票率は前回 56.58%→今回 52.26%と、前回比で大きく下がった。投票率の 4.32 ポイント減は埼玉県の 0.53 ポイント減を大きく下回る。</p> <ul style="list-style-type: none">① 投票率が前回比で大きく下がった原因は。② 投票率を上げるためにどのような努力をしたか。③ ポスター掲示板が東武動物公園駅前・東口・西口ともなかった。通勤・通学者が集まる駅前には掲示板が必要ではないか。④ 春日部市では期日前投票の会場をイオンモール内にも設置した。イオンモールでの期日前投票数は何票だったか。宮代町も「ピアシティ宮代」内に期日前投票所を設置する考えは。⑤ 18 歳 19 歳の投票率は何%か。また、年代別の投票率は何%か。
2. 笠原地区の浸水	<p>10 月 22 日の大雨で翌日、笠原地区が浸水した。</p> <ul style="list-style-type: none">① 当日の浸水の状況、役場の対応は。住民の声は。② 浸水の原因は姫宮落川の水位上昇と考えられる。水位を下げるには姫宮落川の川幅を広げる必要がある。川沿いの用地買収の状況は。③ 姫宮落川の拡幅工事の予定は。

3. 町長退職金

- ① 前町長の退職金はいくらであったか。
- ② 退職金は宮代町の厳しい財政から支払われる税金である。4年に一度の町長退職金はどの程度の金額が適切と考えられるか。

4. 持ち家比率の推移は

昭和26年、斉藤甲馬氏は百間村村長に就任し、昭和30年に合併を実現し町長に就任した。斉藤甲馬町長の明確でいくらか頑固な意思により宮代町の住環境は守られてきた。「人口が増えることが悪いとはいわない。しかし、生活環境が整わないのに急激に宅地化して、郷土意識をあまりもたない人々が一挙に増えることが良いことだとは思わない」と、極力、持ち家政策をとり、その積み重ねが宮代町は持ち家比率が高いという実を結んだ。

昭和55年に進修館、56年には笠原小学校を開校。宮代町にふたつの大きなシンボルを遺し、昭和57年2月27日、斉藤甲馬町長は宮代の空に昇った。

- ① 1982年（昭和57年）からの、持ち家比率はどのようなになっているか。5年刻みで推移を。
- ② 現在の賃貸住宅の棟数・室数は。空き室数は
- ③ 一戸建て、賃貸集合住宅の空き家比率を。
- ④ 入居率が悪化している場合は、賃貸集合住宅の建築指導を検討できないか。

5. 合併して新しいまちづくりを

斉藤甲馬町長は、昭和30年に百間村と須賀村の合併を実現し初代町長に就任した。現在の進修館前に役場を建設し、上水道施設、し尿、塵芥処理場等の基盤施設を整備し新しい町としての骨格を整えた。

- ① 百間村と須賀村の合併を反対していたら、宮代町はどうなっていたと想像できるか。
- ② 平成の大合併では宮代町は取り残された。合併アンケートでは宮代町住民は杉戸町との合併を望んでいる。杉戸町住民は宮代町との合併を望んでいるという結果がでている。合併に関しての説明会を開く、あるいは対話集会を開くなど、町民との対話を大切にすることはできないか

6. 社会資本の老朽化に今後どう対応していくのか

2015年10月の宮代町人口ビジョンによると、生産年齢人口のピークは1995年に26,963人。減り続け2025年には16,249人と推計され1万人もの減少。高齢人口は3,427人から10,418人と7,000人の増加。

つまり、税収減に加えて社会保障費増、どうにも乗り切れないピンチが待っている。宮代町は住民一人当たりの公共施設の面積が他の自治体に比べ多い。今後、老朽化に伴う維持補修や更新等に多額の投資が見込まれる。町有施設の老朽化に対する方針の確立が必要だ。

- ① 維持補修費と解体費の確保、施設の長寿命化、施設の建て替えに必要な財源確保の見通しは。
- ② 公共施設の再投資に要する費用を宮代は50年間で推計している。春日部、杉戸は何年間の計算か。比較のため、宮代も期間を合わせて、公共施設の再投資に要する費用を提出してほしい。

7. 流灯祭に協力を

杉戸町は宮代町に対して非常に協力的である。東武動物公園駅のエレベーター設置に協力してくれた。東口駅前広場の整備にも協力を申し出てくれている。

- ① エレベーター設置と駅前広場の整備に、杉戸町はどの程度の協力を申し出てくれたのか。
- ② 杉戸町の流灯祭には宮代町の多くの住民も出かけ、川面に揺れる畳1帖の灯籠の灯りを楽しんでいる。宮代町もある程度の協力はいかがか。
- ③ 古利根川の夏の風物詩として、宮代町広報でも大きく掲載してはいかがか。

8. 住民との対話を

住民との対話を大切にするという新井町長の政治姿勢は素晴らしい。

- ① 小中学校の適正配置については、答申の結果を報告したまま、1年以上が過ぎた。町民は今後どうなるのか心配している。対話を重ね、町の新しい方針を示す必要があると思うがいかがか。
- ② 合併アンケートの結果を発表して3年以上が過ぎた。町民は結果をみて合併を期待している。町の現状を知らせ、対話を重ね、町民の意思を尊重する「合併住民投票」を実施する考えは。